

2021年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明資料

【 目 次 】

I 2021年3月期 第2四半期（中間期）決算の概況

1. 損益状況	単・連	1
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	
5. ROE	単	4
6. 自己資本比率（国内基準）	単・連	
7. 有価証券の評価損益	単・連	5

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	6
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	7
3. リスク管理債権に対する保全率	単・連	
4. 金融再生法開示債権	単	8
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単	
《参考》金融再生法開示債権と リスク管理債権の状況	単	9
6. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単	10
②業種別リスク管理債権	単	
③個人ローン残高	単	11
④中小企業等貸出金等	単	
7. 預金等、貸出金の残高	単	
8. 預り資産の残高	単	

I 2021年3月期 第2四半期 (中間期) 決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期比	2020年3月期 第2四半期
業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	21,788 (21,754)	△ 2,264 (△ 1,599)	24,052 (23,353)
国内業務粗利益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	18,157 (18,456)	△ 1,248 (△ 1,705)	19,405 (20,161)
資 金 利 益	15,624	△ 784	16,408
役 務 取 引 等 利 益	2,604	△ 223	2,827
そ の 他 業 務 利 益	△ 71	△ 240	169
国際業務粗利益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	3,630 (3,298)	△ 1,016 (106)	4,646 (3,192)
資 金 利 益	2,635	522	2,113
役 務 取 引 等 利 益	63	2	61
そ の 他 業 務 利 益	931	△ 1,540	2,471
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	17,170	△ 546	17,716
人 件 費	8,647	△ 187	8,834
物 件 費	7,422	△ 356	7,778
税 金	1,101	△ 2	1,103
実 質 業 務 純 益 (注2)	4,617	△ 1,718	6,335
コ ア 業 務 純 益 (注2)	4,583	△ 1,053	5,636
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,019	△ 721	4,740
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (注3) ①	—	△ 1,472	1,472
業 務 純 益	4,617	△ 245	4,862
う ち 債 券 関 係 損 益 ②	33	△ 665	698
臨 時 損 益	△ 5,907	△ 5,886	△ 21
不 良 債 権 処 理 費 用 ③	718	△ 3,144	3,862
う ち 貸 出 金 償 却	570	△ 2,497	3,067
う ち 個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (注3)	—	△ 782	782
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 (注3) ④	126	126	—
償 却 債 権 取 立 益 ⑤	509	△ 116	625
株 式 等 関 係 損 益 ⑥	△ 5,813	△ 8,523	2,710
株 式 等 売 却 益	2,850	140	2,710
株 式 等 売 却 損	—	—	—
株 式 等 償 却	8,663	8,663	—
そ の 他 臨 時 損 益	△ 10	△ 515	505
経 常 利 益 (△は経常損失)	△ 1,290	△ 6,130	4,840
特 別 損 益	△ 19	625	△ 644
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 13	47	△ 60
う ち 減 損 損 失	6	△ 577	583
税 引 前 中 間 純 利 益 (△は税引前中間純損失)	△ 1,309	△ 5,505	4,196
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,387	△ 742	2,129
法 人 税 等 調 整 額	△ 812	△ 117	△ 695
中 間 純 利 益 (△は中間純損失)	△ 1,884	△ 4,646	2,762
有 価 証 券 関 係 損 益 ② + ⑥	△ 5,780	△ 9,189	3,409
与 信 関 係 費 用 ① + ③ - ④ - ⑤	83	△ 4,627	4,710

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益＝コア業務純益＋債券関係損益

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－債券関係損益

3. 2021年3月期第2四半期累計期間は、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期比	2020年3月期 第2四半期
連 結 粗 利 益	22,723	△ 2,259	24,982
資 金 利 益	18,143	△ 294	18,437
役 務 取 引 等 利 益	3,720	△ 183	3,903
そ の 他 業 務 利 益	859	△ 1,782	2,641
う ち 債 券 関 係 損 益	33	△ 665	698
営 業 経 費	18,469	△ 84	18,553
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 247	△ 1,708	1,461
不 良 債 権 処 理 費 用	1,117	△ 3,234	4,351
株 式 関 係 損 益	△ 5,813	△ 8,523	2,710
そ の 他	1,697	△ 165	1,862
経 常 利 益 (△は経常損失)	△ 732	△ 5,921	5,189
特 別 損 益	△ 20	611	△ 631
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益 (△は税金等調整前中間純損失)	△ 752	△ 5,310	4,558
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,664	△ 745	2,409
法 人 税 等 調 整 額	△ 844	△ 57	△ 787
中 間 純 利 益 (△は中間純損失)	△ 1,573	△ 4,509	2,936
親会社株主に帰属する中間純利益 (△は親会社株主に帰属する中間純損失)	△ 1,573	△ 4,509	2,936
有 価 証 券 関 係 損 益	△ 5,780	△ 9,189	3,409
与 信 関 係 費 用	360	△ 4,827	5,187

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	9	0	9
持 分 法 適 用 会 社 数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期比	2020年3月期 第2四半期
(1) 実 質 業 務 純 益	4,617	△ 1,718	6,335
職 員 一 人 当 たり (千 円)	2,217	△ 748	2,965
(2) コ ア 業 務 純 益	4,583	△ 1,053	5,636
職 員 一 人 当 たり (千 円)	2,201	△ 437	2,638
(3) 業 務 純 益	4,617	△ 245	4,862
職 員 一 人 当 たり (千 円)	2,217	△ 59	2,276

(注) 職員数は中間期末日在職人員(出向者を除く)を採用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店)

(単位：%)

	2021年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期比	2020年3月期 第2四半期
(1) 資金運用利回 (A)	0.88	△ 0.15	1.03
(イ) 貸出金利回	0.92	△ 0.13	1.05
(ロ) 有価証券利回	0.94	△ 0.34	1.28
(2) 資金調達原価 (B)	0.76	△ 0.14	0.90
(イ) 預金等利回	0.01	△ 0.04	0.05
(ロ) 外部負債利回	0.16	△ 0.06	0.22
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	△ 0.01	0.13

(国内業務部門)

(単位：%)

	2021年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期比	2020年3月期 第2四半期
(1) 資金運用利回 (A)	0.76	△ 0.08	0.84
(イ) 貸出金利回	0.88	△ 0.07	0.95
(ロ) 有価証券利回	0.75	△ 0.27	1.02
(2) 資金調達原価 (B)	0.72	△ 0.07	0.79
(イ) 預金等利回	0.00	0.00	0.00
(ロ) 外部負債利回	△ 0.00	△ 0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.04	△ 0.01	0.05

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期比	2020年3月期 第2四半期
債券関係損益 (A)	33	△ 665	698
売却益	1,087	△ 2,614	3,701
償還益	-	-	-
売却損	1,053	△ 1,950	3,003
償還損	-	-	-
償却	0	0	-
株式関係損益 (B)	△ 5,813	△ 8,523	2,710
売却益	2,850	140	2,710
売却損	-	-	-
償却	8,663	8,663	-
有価証券関係損益 (A) + (B)	△ 5,780	△ 9,189	3,409

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2021年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期比	2020年3月期 第2四半期
実質業務純益ベース	3.66	△ 0.92	4.58
コア業務純益ベース	3.64	△ 0.44	4.08
業務純益ベース	3.66	0.14	3.52
中間純利益ベース	△ 1.49	△ 3.49	2.00

(注) 算定方法は以下のとおりです。なお、純資産の部合計は新株予約権を控除しております。

$$\frac{\text{実質業務純益、コア業務純益、業務純益 又は 中間純利益}}{\text{(期首純資産の部合計+中間期末純資産の部合計)} \div 2} \times \frac{365}{183} \times 100$$

6. 自己資本比率 (国内基準)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき算出しております。

なお、当行は国内基準を適用しており、自己資本比率規制(第1の柱)に関する告示(2006年金融庁告示第19号)の一部改正に伴い、2014年3月末よりバーゼルⅢ基準にて自己資本比率を算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020年9月末	2020年3月末比	2020年3月末
1. 自己資本比率(2/3)	8.71	△ 0.08	8.79
2. 単体における自己資本の額	222,255	△ 3,102	225,357
3. リスク・アセットの額	2,548,812	△ 12,456	2,561,268
4. 単体総所要自己資本額	101,952	△ 498	102,450

【連結】

(単位：百万円、%)

	2020年9月末	2020年3月末比	2020年3月末
1. 連結自己資本比率(2/3)	9.12	△ 0.05	9.17
2. 連結における自己資本の額	234,944	△ 2,418	237,362
3. リスク・アセットの額	2,573,941	△ 13,833	2,587,774
4. 連結総所要自己資本額	102,957	△ 553	103,510

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社株式等及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の金銭の信託	該当ありません
その他の金銭の信託	該当ありません

(2) 評価損益

(単位: 百万円)

【単体】	2020年9月末					2020年3月末			2019年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2020年3月末比	2019年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	50,568	29,311	△17,649	67,566	16,997	21,257	56,164	34,907	68,217	76,727	8,509
株式	46,937	16,158	△3,387	51,485	4,547	30,779	42,050	11,271	50,324	57,427	7,102
債券	△239	△598	△8,135	4,036	4,275	359	4,308	3,949	7,896	8,194	298
その他	3,870	13,751	△6,126	12,044	8,174	△9,881	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108
合計	50,568	29,311	△17,649	67,566	16,997	21,257	56,164	34,907	68,217	76,727	8,509
株式	46,937	16,158	△3,387	51,485	4,547	30,779	42,050	11,271	50,324	57,427	7,102
債券	△239	△598	△8,135	4,036	4,275	359	4,308	3,949	7,896	8,194	298
その他	3,870	13,751	△6,126	12,044	8,174	△9,881	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108

(単位: 百万円)

【連結】	2020年9月末					2020年3月末			2019年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2020年3月末比	2019年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	50,861	29,347	△17,732	67,858	16,997	21,514	56,423	34,909	68,593	77,104	8,510
株式	47,230	16,193	△3,470	51,777	4,547	31,037	42,310	11,273	50,700	57,804	7,104
債券	△239	△598	△8,135	4,036	4,275	359	4,308	3,949	7,896	8,194	298
その他	3,870	13,751	△6,126	12,044	8,174	△9,881	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108
合計	50,861	29,347	△17,732	67,858	16,997	21,514	56,423	34,909	68,593	77,104	8,510
株式	47,230	16,193	△3,470	51,777	4,547	31,037	42,310	11,273	50,700	57,804	7,104
債券	△239	△598	△8,135	4,036	4,275	359	4,308	3,949	7,896	8,194	298
その他	3,870	13,751	△6,126	12,044	8,174	△9,881	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却……………2001年3月末より実施しております。

未収利息計上基準……………自己査定における破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に対する未収利息を収益不計上としております。

【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク 管理 債権	破綻先債権額	558	△ 254	△ 604	812	1,162
	延滞債権額	26,911	△ 67	△ 195	26,978	27,106
	3カ月以上延滞債権額	213	20	△ 129	193	342
	貸出条件緩和債権額	28,476	1,693	2,524	26,783	25,952
	合計	56,160	1,393	1,597	54,767	54,563

貸出金残高(末残)	2,964,531	109,200	118,661	2,855,331	2,845,870
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出 金残 高比	破綻先債権額	0.01	△ 0.01	△ 0.03	0.02	0.04
	延滞債権額	0.90	△ 0.04	△ 0.05	0.94	0.95
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.96	0.03	0.05	0.93	0.91
	合計	1.89	△ 0.02	△ 0.02	1.91	1.91

【連結】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク 管理 債権	破綻先債権額	971	△ 155	△ 488	1,126	1,459
	延滞債権額	27,414	△ 160	△ 276	27,574	27,690
	3カ月以上延滞債権額	269	76	△ 73	193	342
	貸出条件緩和債権額	28,476	1,693	2,524	26,783	25,952
	合計	57,132	1,455	1,687	55,677	55,445

貸出金残高(末残)	2,956,807	109,491	119,949	2,847,316	2,836,858
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出 金残 高比	破綻先債権額	0.03	0.00	△ 0.02	0.03	0.05
	延滞債権額	0.92	△ 0.04	△ 0.05	0.96	0.97
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.96	0.02	0.05	0.94	0.91
	合計	1.93	△ 0.02	△ 0.02	1.95	1.95

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
貸倒引当金	14,304	△ 562	△ 2,020	14,866	16,324
一般貸倒引当金	7,755	△ 264	△ 1,028	8,019	8,783
個別貸倒引当金	6,549	△ 298	△ 992	6,847	7,541

【連結】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
貸倒引当金	16,949	△ 447	△ 2,098	17,396	19,047
一般貸倒引当金	8,085	△ 248	△ 970	8,333	9,055
個別貸倒引当金	8,864	△ 198	△ 1,127	9,062	9,991

3. リスク管理債権に対する保全率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク管理債権額 (A)	56,160	1,393	1,597	54,767	54,563
貸倒引当金 (B)	10,740	△ 315	△ 995	11,055	11,735
担保保証等 (C)	17,999	110	△ 966	17,889	18,965
貸倒引当金引当率 (B/A)	19.12	△ 1.06	△ 2.38	20.18	21.50
保全率 (B+C)/(A)	51.17	△ 1.67	△ 5.09	52.84	56.26

(注) 「貸倒引当金 (B)」は、「リスク管理債権額 (A)」について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

【連結】

(単位：%)

リスク管理債権に対する保全率	49.65	△ 1.63	△ 5.04	51.28	54.69
----------------	-------	--------	--------	-------	-------

(注) 「単体」と同様に、「リスク管理債権額」について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を「貸倒引当金」として、リスク管理債権に対する保全率を算出しております。

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,860	△ 1,782	△ 3,606	5,642	7,466
	危険債権	23,643	1,371	2,766	22,272	20,877
	要管理債権	28,689	1,713	2,394	26,976	26,295
	小計(A)	56,193	1,301	1,554	54,892	54,639
	正常債権	2,955,197	109,292	119,190	2,845,905	2,836,007
	合計	3,011,391	110,593	120,745	2,900,798	2,890,646

(注) 金融再生法に基づき、与信額 (貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金 (貸出金に準ずるもの) 及び銀行保証付私募債) を対象とし債務者単位で区分しております。

(単位：%)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.12	△ 0.07	△ 0.13	0.19	0.25
	危険債権	0.78	0.02	0.06	0.76	0.72
	要管理債権	0.95	0.03	0.05	0.92	0.90
	小計	1.86	△ 0.03	△ 0.03	1.89	1.89
	正常債権	98.13	0.03	0.03	98.10	98.10

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
保全額(B)	貸倒引当金等	10,743	△ 386	△ 1,002	11,129	11,745
	担保保証等	18,027	94	△ 995	17,933	19,022
	合計	28,770	△ 293	△ 1,997	29,063	30,767

(単位：%)

保全率(B)/(A)	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
保全率(B)/(A)	51.19	△ 1.75	△ 5.11	52.94	56.30

(注) 「貸倒引当金等」は、上記4.「金融再生法開示債権」中の(A)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

《 参考 》 金融再生法開示債権とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

自己査定		金融再生法開示債権			リスク管理債権
債務者区分 与信残高(総与信比率)		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等 引当額 保全額合計(B)	保全率 (B) / (A)	区分 貸出金残高(総貸出金比率)
破綻先債権 561 (0.01%)		破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,860 (0.12%)	3,665	100.00%	破綻先債権 558 (0.01%)
実質破綻先債権 3,298 (0.10%)			195		
			3,860		
破綻懸念先債権 23,643 (0.78%)		危険債権 23,643 (0.78%)	10,862	72.81%	延滞債権 26,911 (0.90%)
			6,354		
			17,216		
要留意先 債権 202,723 (6.73%)	要管理先 32,205 (1.06%)	要管理債権 28,689 (0.95%) ※ 貸出金のみ	3,499	26.81%	3カ月以上延滞債権 213 (0.00%)
			4,193		
			7,693		
		[小計] 56,193 (1.86%)	18,027	51.19%	[合計] 56,160 (1.89%)
			10,743		
			28,770		
正常先債権 2,781,163 (92.35%)	その他 要留意先 170,518 (5.66%)	正常債権 2,955,197 (98.13%)			
総与信残高 3,011,391 (100.00%)		総与信残高 3,011,391 (100.00%)			総貸出金残高 2,964,531 (100.00%)

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	2,964,531	109,200	118,661	2,855,331	2,845,870
製造業	481,340	30,446	24,155	450,894	457,185
農業, 林業	3,845	△ 107	△ 273	3,952	4,118
漁業	6,430	3,752	2,689	2,678	3,741
鉱業, 採石業, 砂利採取業	6,094	△ 828	△ 1,972	6,922	8,066
建設業	108,270	14,781	18,824	93,489	89,446
電気・ガス・熱供給・水道業	79,074	3,293	5,492	75,781	73,582
情報通信業	10,713	△ 380	△ 738	11,093	11,451
運輸業, 郵便業	167,159	15,844	25,438	151,315	141,721
卸売業, 小売業	340,406	12,358	4,676	328,048	335,730
金融業, 保険業	98,424	△ 2,589	△ 5,993	101,013	104,417
不動産業, 物品賃貸業	384,520	461	2,965	384,059	381,555
宿泊業	8,904	△ 491	△ 499	9,395	9,403
飲食業	19,829	4,159	3,741	15,670	16,088
医療・福祉	108,923	9,133	6,776	99,790	102,147
その他のサービス	95,092	3,989	3,449	91,103	91,643
地方公共団体	289,515	20,079	38,028	269,436	251,487
その他	755,983	△ 4,707	△ 8,096	760,690	764,079
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合計	2,964,531	109,200	118,661	2,855,331	2,845,870

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	56,160	1,393	1,597	54,767	54,563
製造業	14,526	△ 167	△ 1,843	14,693	16,369
農業, 林業	58	△ 46	△ 64	104	122
漁業	156	△ 7	△ 9	163	165
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	△ 1,464	△ 1,510	1,464	1,510
建設業	4,408	387	119	4,021	4,289
電気・ガス・熱供給・水道業	70	△ 4	68	74	2
情報通信業	406	117	93	289	313
運輸業, 郵便業	1,432	109	421	1,323	1,011
卸売業, 小売業	15,195	2,288	6,083	12,907	9,112
金融業, 保険業	300	△ 19	△ 9	319	309
不動産業, 物品賃貸業	9,287	△ 336	△ 436	9,623	9,723
宿泊業	284	△ 187	△ 154	471	438
飲食業	1,783	522	555	1,261	1,228
医療・福祉	2,777	△ 4	△ 1,373	2,781	4,150
その他のサービス	1,449	14	△ 170	1,435	1,619
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	4,021	188	△ 175	3,833	4,196
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合計	56,160	1,393	1,597	54,767	54,563

③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
個人ローン残高	627,846	△ 8,505	△ 15,579	636,351	643,425
住宅ローン残高	538,835	△ 5,223	△ 10,310	544,058	549,145
その他ローン残高	89,011	△ 3,282	△ 5,268	92,293	94,279

④中小企業等貸出金等【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
中小企業等貸出金	2,068,758	60,392	43,876	2,008,366	2,024,882
中小企業等貸出金比率	69.78%	△ 0.55%	△ 1.37%	70.33%	71.15%
中小企業向け貸出金	1,498,657	69,188	58,565	1,429,469	1,440,092
個人向け貸出金	570,101	△ 8,796	△ 14,689	578,897	584,790
信用保証協会保証付貸出金	140,568	87,668	91,144	52,900	49,424

- (注) 1. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。
 2. 中小企業向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。

7. 預金等、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末	
総預金	(未残)	4,398,137	229,740	153,528	4,168,397	4,244,609
	うち香川県	3,077,705	176,949	212,190	2,900,756	2,865,515
	(平残)	4,295,435	138,909	136,163	4,156,526	4,159,272
貸出金	(未残)	2,964,531	109,200	118,661	2,855,331	2,845,870
	うち香川県	1,224,940	58,631	64,949	1,166,309	1,159,991
	(平残)	2,899,640	82,585	107,245	2,817,055	2,792,395

(注) 総預金＝預金＋譲渡性預金

8. 預り資産の残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
預り資産残高	304,726	5,190	△ 16,816	299,536	321,542
投資信託	89,351	3,391	△ 15,592	85,960	104,943
一時払保険	155,443	1,584	△ 145	153,859	155,588
金融商品仲介	59,932	215	△ 1,078	59,717	61,010

(注) 預り資産は、各期末日における時価ベースの残高であります。

2021年3月期 第2四半期（中間期） 決算の概要

2020年11月

 百十四銀行



～ステークホルダーが笑顔で過ごせる持続可能な未来の共創に挑む～

目次

損益の状況

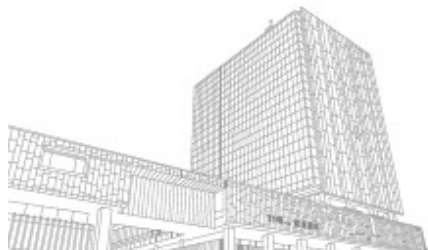
1. 【連結】損益の状況（業績ハイライト）	P1
2. 【単体】損益の状況（業績ハイライト①）	P2
3. 【単体】損益の状況（業績ハイライト②）	P3
4. 【単体】損益の状況（業績ハイライト③）	P4

財務の状況

5. 【単体】預金の状況	P5
6. 【単体】預り資産の状況	P6
7. 【単体】貸出金の状況	P7
8. 【単体】有価証券の状況	P8
9. 【連結・単体】経営の健全性	P9

その他

10. 【連結・単体】2021年3月期 業績見通し及び配当予想	P10
11. お客さま支援の取組み	P11
12. ウィズコロナに向けた取組み	P12



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

1.【連結】損益の状況（業績ハイライト）

連結業績は、親会社株主に帰属する中間純利益ベースで減収減益となりました。

◆百十四グループ一覧（連結対象）

銀行業務を中心にリース業務をはじめとする金融サービスに関する事業を行っております。

銀行業務 **百十四銀行**

百十四財田代理店（株）

リース業務 百十四リース（株）

日本橋不動産（株）

百十四ビジネスサービス（株）

(株)百十四人材センター

その他業務 (株)百十四システムサービス

(株)百十四ジェーシービーカード

(株)百十四ディーシーカード

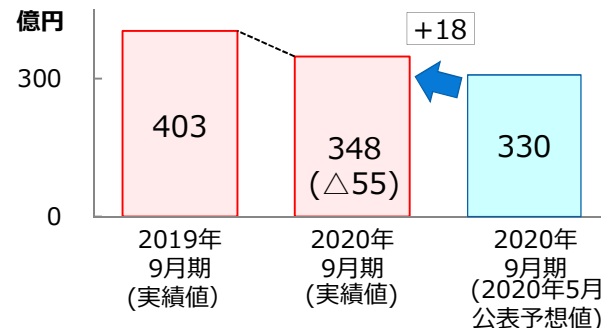
百十四総合保証(株)

◆連結（業績ハイライト）

() 内は前年同期比
□内は2020年5月公表予想値と実績値の差額

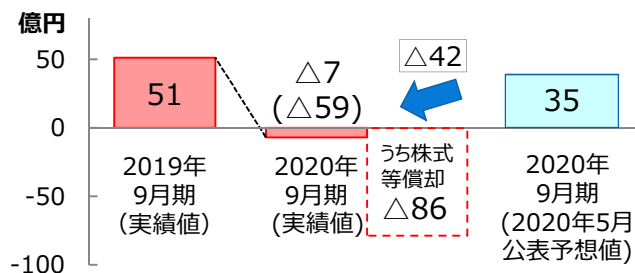
1.経常収益

前年同期比55億円減少して348億円となりました。



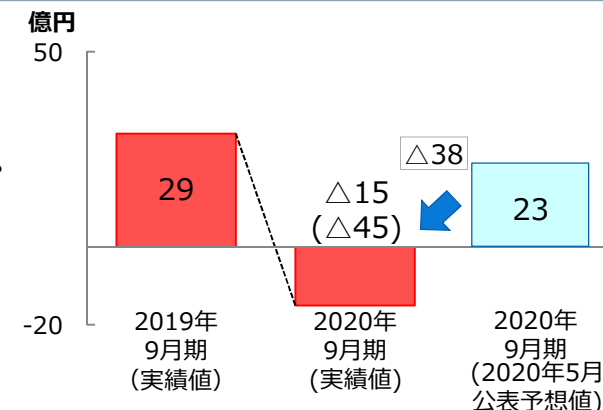
2.経常利益

前年同期比59億円減少して7億円の損失となりました。



3.親会社株主に帰属する中間純利益

前年同期比45億円減少して15億円の純損失となりました。



2.【単体】損益の状況（業績ハイライト①）

単体業績は、中間純利益ベースで減収減益となりました。

◆単体（業績ハイライト）	（単位：百万円）			
	2019年 9月期	2020年 9月期	増減額	増減率
1 経常収益	35,893	30,295	△ 5,598	△ 15.6%
2 コア業務粗利益（注1）	23,353	21,754	△ 1,599	△ 6.8%
3 資金利益	18,521	18,260	△ 261	△ 1.4%
4 うち投資信託解約損益	896	564	△ 332	△ 37.1%
5 役務取引等利益	2,888	2,667	△ 221	△ 7.7%
6 その他業務利益（注2）	1,943	826	△ 1,117	△ 57.5%
7 うち外国為替売買益	1,005	593	△ 412	△ 41.0%
8 うち金融派生商品収益	937	231	△ 706	△ 75.3%
9 コア業務粗利益（除く投資信託解約損益）（注3）	22,456	21,189	△ 1,267	△ 5.6%
10 経費	17,716	17,170	△ 546	△ 3.1%
11 うち人件費	8,834	8,647	△ 187	△ 2.1%
12 うち物件費	7,778	7,422	△ 356	△ 4.6%
13 うち税金	1,103	1,101	△ 2	△ 0.2%
14 コア業務純益（注4）	5,636	4,583	△ 1,053	△ 18.7%
15 コア業務純益（除く投資信託解約損益）（注5）	4,740	4,019	△ 721	△ 15.2%
16 債券関係損益	698	33	△ 665	△ 95.3%
17 うち国債等債券売却益	3,701	1,087	△ 2,614	△ 70.6%
18 実質業務純益（注6）	6,335	4,617	△ 1,718	△ 27.1%
19 一般貸倒引当金繰入額	1,472	-	△ 1,472	-
20 業務純益（注7）	4,862	4,617	△ 245	△ 5.0%
21 臨時損益	△ 21	△ 5,907	△ 5,886	-
22 うち不良債権処理費用	3,862	718	△ 3,144	△ 81.4%
23 うち貸倒引当金戻入益	-	126	126	-
24 うち償却債権取立益	625	509	△ 116	△ 18.6%
25 うち株式等関係損益	2,710	△ 5,813	△ 8,523	-
26 うち株式等売却益	2,710	2,850	140	5.2%
27 うち株式等償却	-	8,663	8,663	-
28 経常利益	4,840	△ 1,290	△ 6,130	-
29 特別損益	△ 644	△ 19	625	-
30 税引前中間純利益	4,196	△ 1,309	△ 5,505	-
31 法人税等	1,434	574	△ 860	△ 60.0%
32 中間純利益	2,762	△ 1,884	△ 4,646	-
33 有価証券関係損益（注8）	3,409	△ 5,780	△ 9,189	（注8） 33.有価証券関係損益 = 16.債券関係損益 + 25.株式等関係損益
34 与信関係費用（注9）	4,710	83	△ 4,627	（注9） 34.与信関係費用 = 19.一般貸倒引当金繰入額 + 22.不良債権処理費用 - 23.貸倒引当金戻入益 - 24.償却債権取立益
35 与信関係費用比率（注10）	0.33%	0.00%	△ 0.33%	（注10） 35.与信関係費用比率 = 34.与信関係費用 ÷ 貸出金期中平均残高 × (365/183)
36 OHR（注11）	73.65%	78.80%	5.15%	（注11） 36.OHR = 10.経費 ÷ (2.コア業務粗利益 + 16.債券関係損益)
37 ROE（注12）	2.00%	△ 1.49%	△ 3.49%	（注12） 37.ROE = 32.中間純利益 ÷ 純資産の部 * (期首残高と中間期末残高の平均残高) × (365/183) *純資産の部は新株予約権控除後

（注1） 2.コア業務粗利益 = 3.資金利益 + 5.役務取引等利益 + 6.その他業務利益

（注2） 16.債券関係損益は除く

（注3） 9.コア業務粗利益（除く投資信託解約損益） = 2.コア業務粗利益 - 4.投資信託解約損益

P.3 3.【単体】損益の状況（業績ハイライト②） 参照

（注4） 14.コア業務純益 = 2.コア業務粗利益 - 10.経費

（注5） 15.コア業務純益（除く投資信託解約損益） = 14.コア業務純益 - 4.投資信託解約損益

（注6） 18.実質業務純益 = 14.コア業務純益 + 16.債券関係損益

（注7） 20.業務純益 = 18.実質業務純益 - 19.一般貸倒引当金繰入額

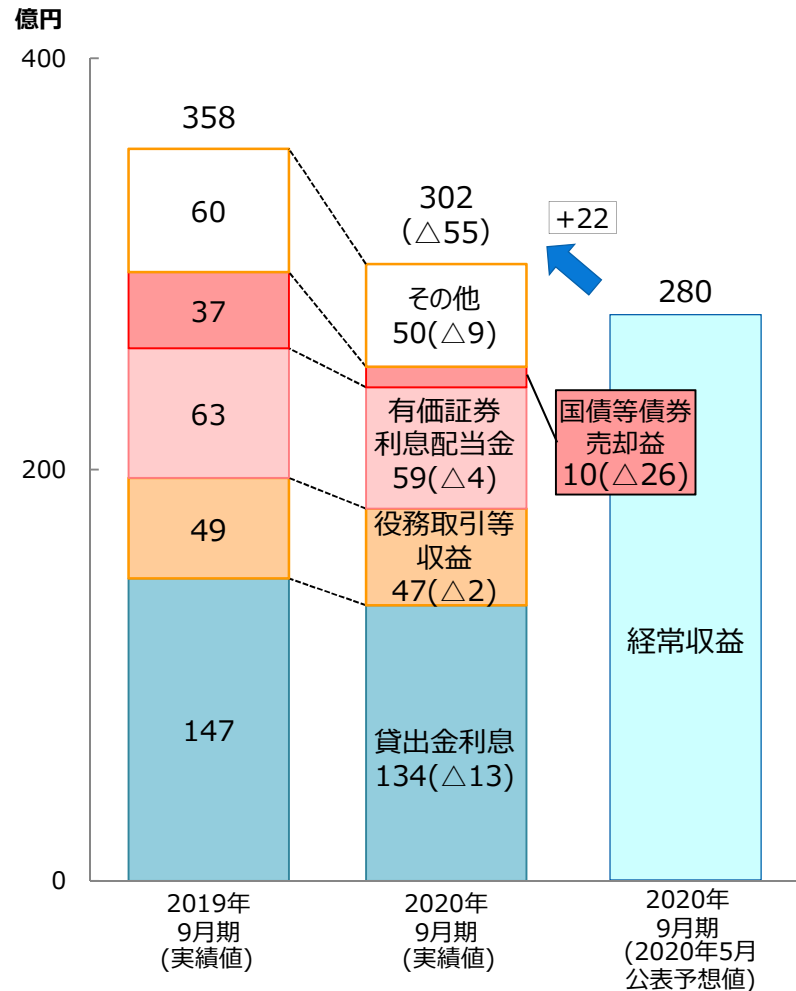
P.4 4.【単体】損益の状況（業績ハイライト③） 参照

3.【単体】損益の状況（業績ハイライト②）

P.2 2.【単体】損益の状況（業績ハイライト①）より

1.経常収益

国債等債券売却益や貸出金利息の減少などにより、前年同期比55億円減少して302億円となりましたが、2020年5月公表の業績予想対比では22億円上回っております。



□内は2020年5月公表予想値と実績値の差額
()内は前年同期比

15.コア業務純益（除く投資信託解約損益）

資金利益と役務取引等利益などの減少を経費の減少で補いましたが、その他業務利益に計上される外国為替売買益やデリバティブ収益である金融派生商品収益が減少したため、前年同期比7億円減少の40億円となりました。

	2019年		2020年		前年同期比	
	9月期	9月期	9月期	9月期	増減額	増減率
1 経常収益	35,893	30,295	△ 5,598	△ 15.6%		
2 コア業務粗利益	23,353	21,754	△ 1,599	△ 6.8%		
3 資金利益	18,521	18,260	△ 261	△ 1.4%		
4 うち投資信託解約損益	896	564	△ 332	△ 37.1%		
5 役務取引等利益	2,888	2,667	△ 221	△ 7.7%		
6 その他業務利益	1,943	826	△ 1,117	△ 57.5%		
7 うち外国為替売買益	1,005	593	△ 412	△ 41.0%		
8 うち金融派生商品収益	937	231	△ 706	△ 75.3%		
9 コア業務粗利益（除く投資信託解約損益）	22,456	21,189	△ 1,267	△ 5.6%		
10 経費	17,716	17,170	△ 546	△ 3.1%		
11 うち人件費	8,834	8,647	△ 187	△ 2.1%		
12 うち物件費	7,778	7,422	△ 356	△ 4.6%		
13 うち税金	1,103	1,101	△ 2	△ 0.2%		
14 コア業務純益	5,636	4,583	△ 1,053	△ 18.7%		
15 コア業務純益（除く投資信託解約損益）	4,740	4,019	△ 721	△ 15.2%		

（単位：百万円）

4.【単体】損益の状況（業績ハイライト③）

P.2 2.【単体】損益の状況（業績ハイライト①）より

21.臨時損益

(単位：百万円)

	2019年 9月期	2020年 9月期	前年同期比	
			増減額	増減率
21 臨時損益	△ 21	△ 5,907	△ 5,886	—
22 うち不良債権処理費用	3,862	718	△ 3,144	△ 81.4%
23 うち貸倒引当金戻入益	—	126	126	—
24 うち償却債権取立益	625	509	△ 116	△ 18.6%
25 うち株式等関係損益	2,710	△ 5,813	△ 8,523	—
26 うち株式等売却益	2,710	2,850	140	5.2%
27 うち株式等償却	—	8,663	8,663	—

不良債権処理費用が31億円減少しましたが、株式等償却86億円の計上があったため、前年同期比58億円減少の59億円の損失となりました。

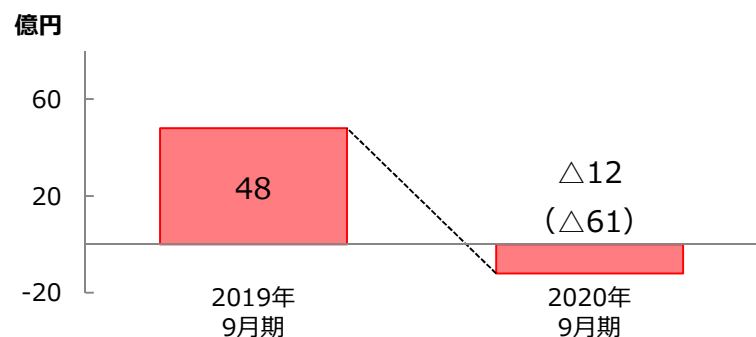
28.経常利益・32.中間純利益

(単位：百万円)

	2019年 9月期	2020年 9月期	前年同期比	
			増減額	増減率
28 経常利益	4,840	△ 1,290	△ 6,130	—
29 特別損益	△ 644	△ 19	625	—
30 税引前中間純利益	4,196	△ 1,309	△ 5,505	—
31 法人税等	1,434	574	△ 860	△ 60.0%
32 中間純利益	2,762	△ 1,884	△ 4,646	—

28.経常利益

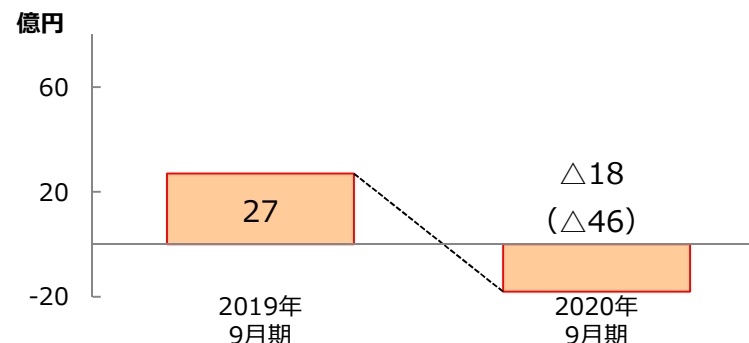
前年同期比61億円減少して12億円の損失となりました。



() 内は前年同期比

32.中間純利益

前年同期比46億円減少して18億円の純損失となりました。



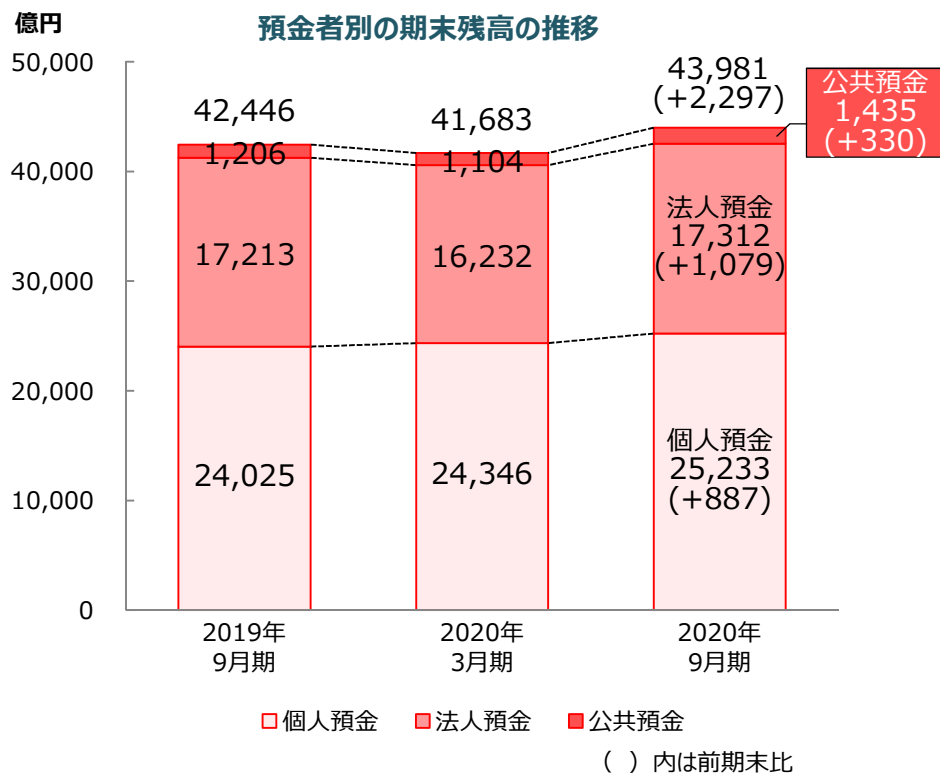
() 内は前年同期比

5.【単体】預金の状況

総預金（預金+譲渡性預金）の期末残高は、4兆3,981億円（前期末比2,297億円増加）となりました。

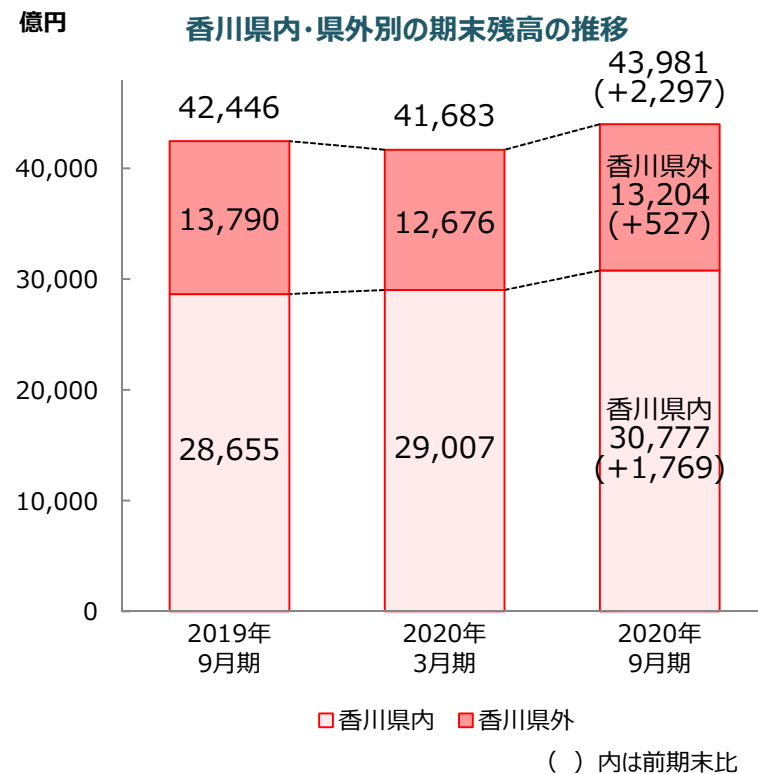
◆預金者別期末残高

個人、法人及び公共、全てのセグメントで増加しております。



◆香川県内・県外別期末残高

地元香川県内の預金残高は、前期末比1,769億円増加して3兆777億円となりました。



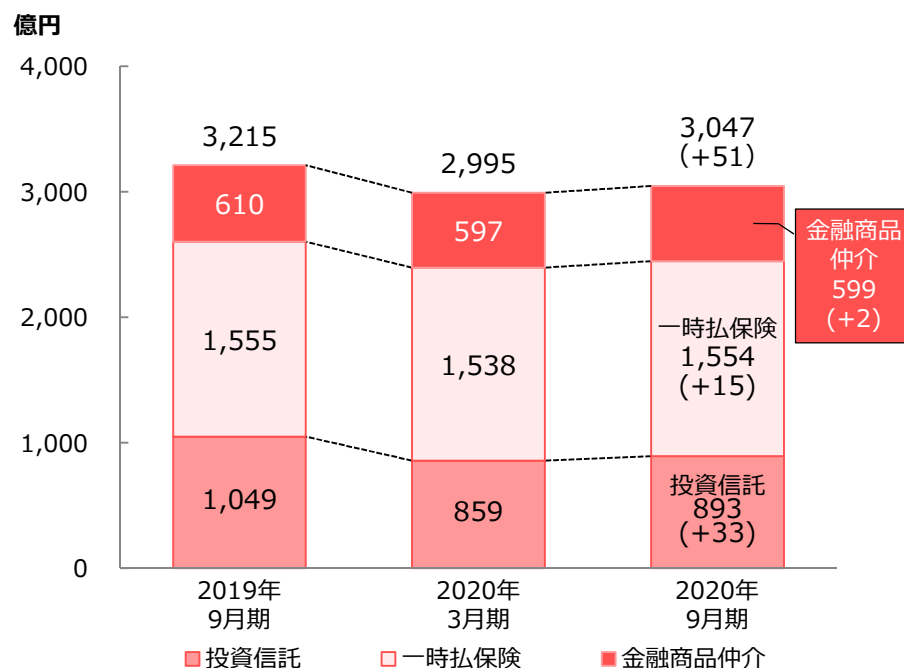
6.【単体】預り資産の状況

預り資産の期末残高は、3,047億円（前期末比51億円増加）となりました。

◆商品別期末残高

投資信託、一時払保険及び金融商品仲介のいずれも、残高が増加しております。

商品別の期末残高の推移

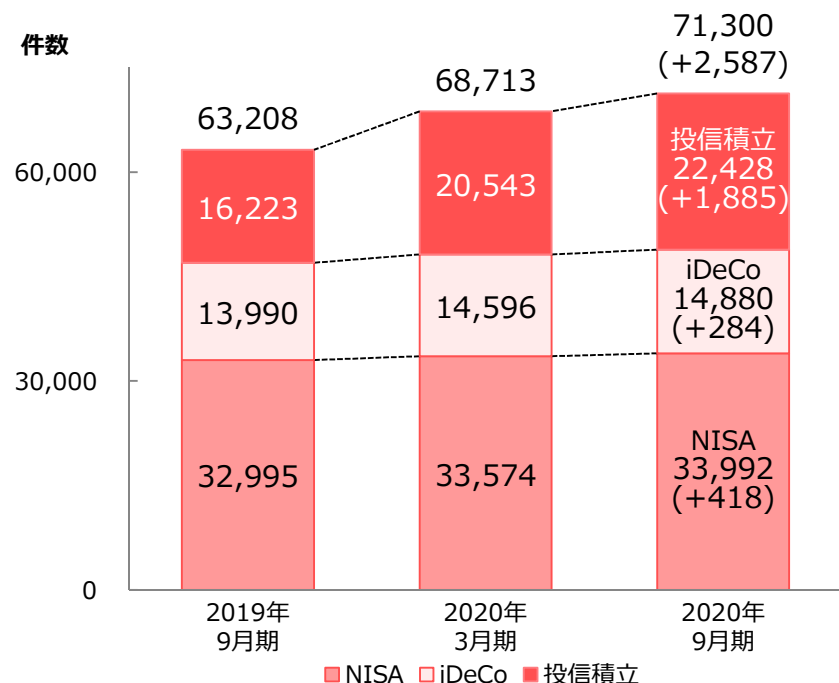


() 内は前期末比

◆NISA・iDeCo・投信積立 契約件数

NISA、iDeCo、投信積立の全ての契約件数が順調に増加しており、前期末比2,587件増加して71,300件となりました。

NISA・iDeCo・投信積立 契約件数の推移



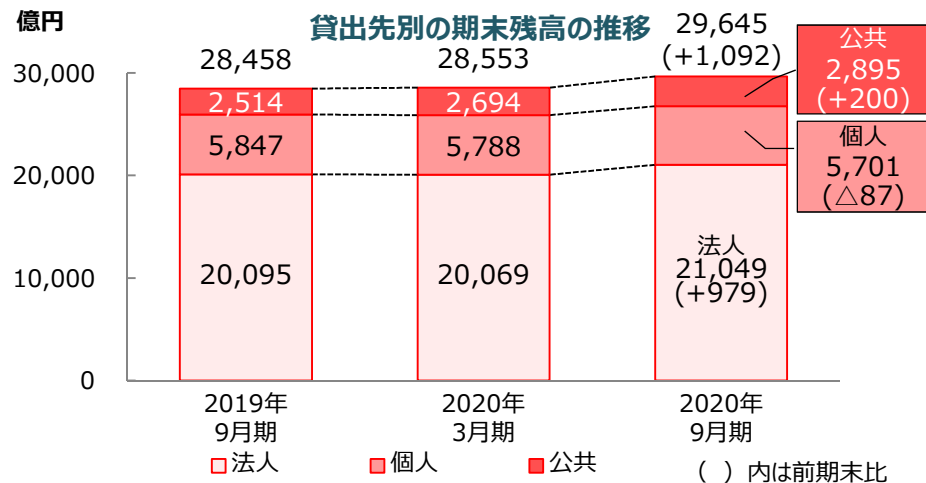
() 内は前期末比

7.【単体】貸出金の状況

貸出金の期末残高は、2兆9,645億円（前期末比1,092億円増加）となりました。

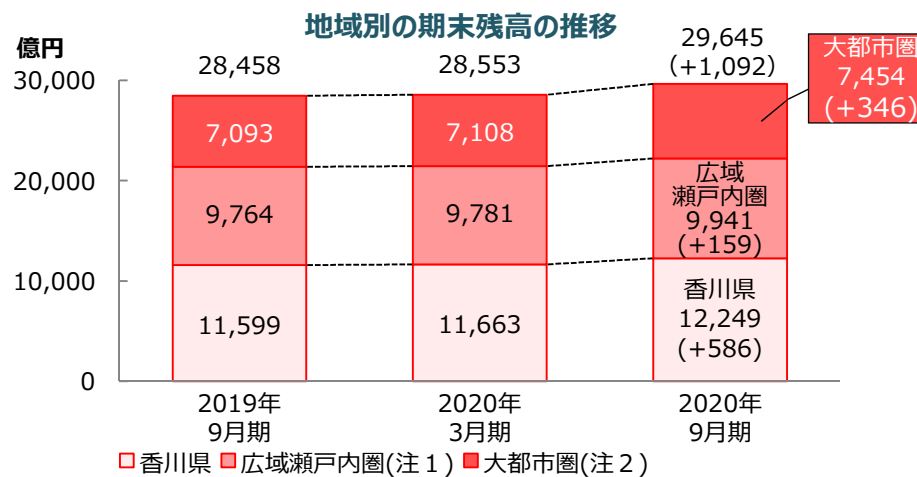
◆貸出先別期末残高

個人向け貸出金は減少しましたが、法人向け及び公共向け貸出金は増加しております。



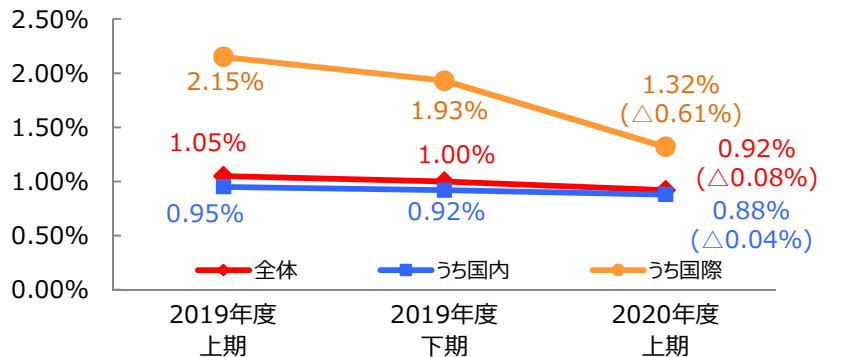
◆地域別期末残高

香川県、広域瀬戸内圏及び大都市圏、全ての地域で残高が増加しました。

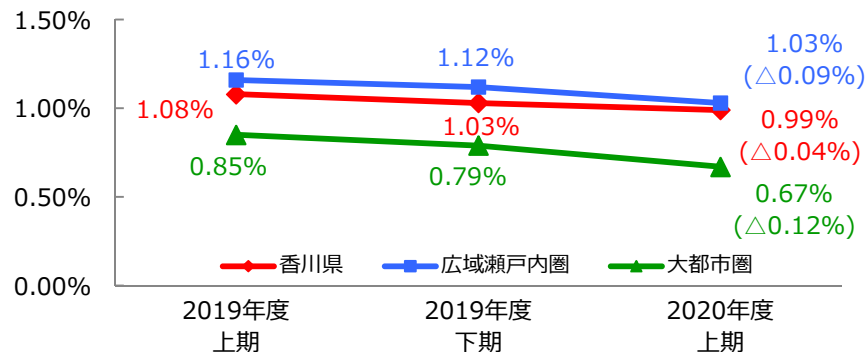


(注) 1.広域瀬戸内圏：愛媛、徳島、高知、岡山、広島、兵庫、福岡
2.大都市圏：東京、大阪、愛知

国内業務・国際業務の利回りの推移



地域別の利回りの推移



8.【単体】有価証券の状況

有価証券期末残高は、1兆2,750億円（前期末比135億円増加）となりました。

有価証券評価損益は、505億円（前期末比293億円増加）となりました。

◆種類別の期末残高

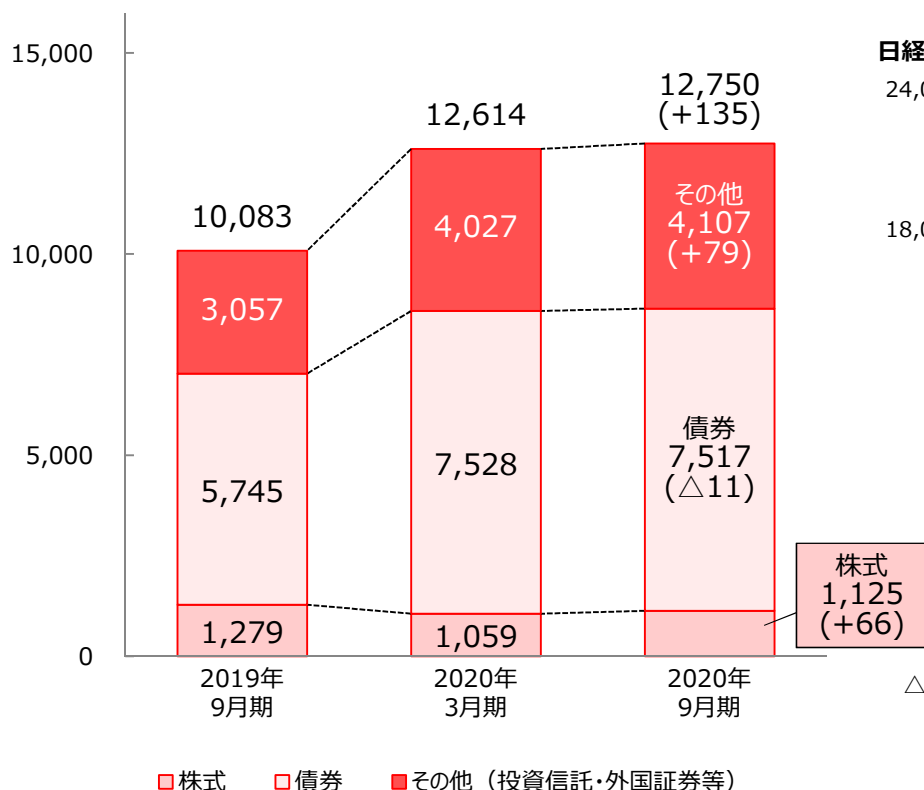
債券は減少しましたが、その他（投資信託・外国証券等）及び株式が増加しました。

◆種類別の評価損益

債券は減少しましたが、株式及びその他（投資信託・外国証券等）が増加しました。

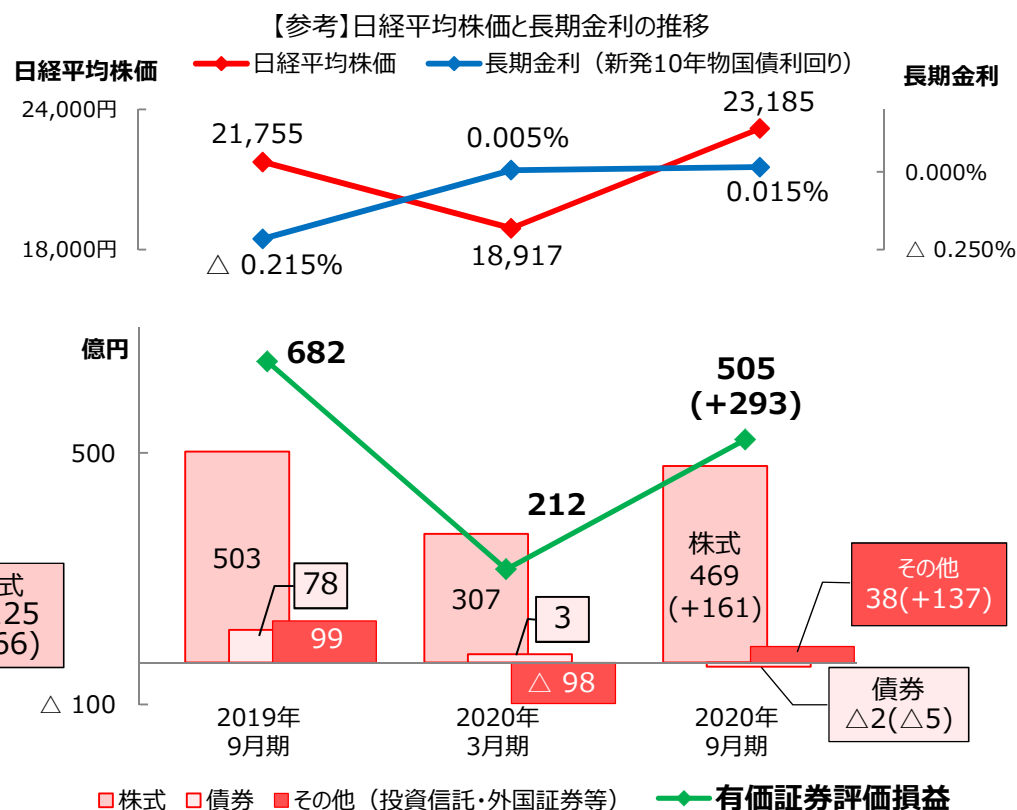
億円

種類別の期末残高の推移



() 内は前期末比

種類別の評価損益の推移



() 内は前期末比

9.【連結・単体】経営の健全性

不良債権比率（単体）は、1.86%（前期末比0.03ポイント低下）となりました。

自己資本比率（連結）は、9.12%（前期末比0.05ポイント低下）となりました。

◆不良債権（金融再生法開示債権ベース）の状況

単体の不良債権残高は、前期末比13億円増加して562億円となりました。

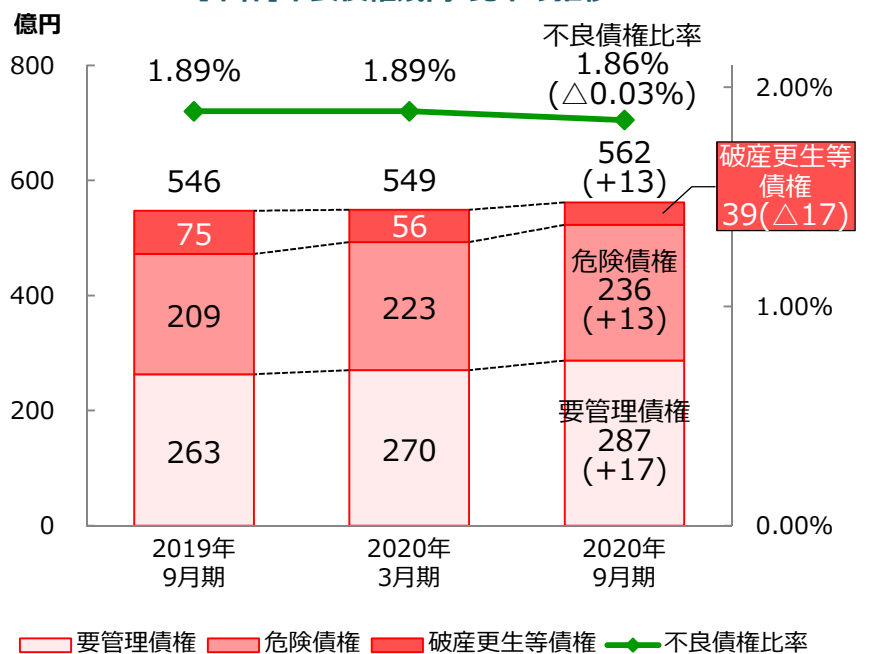
不良債権に対しては、お取引先の経営支援に積極的に取り組みつつ、担保及び貸倒引当金により適正かつ十分な対応を行っております。

◆自己資本比率（連結）の状況

リスクアセット額は減少しましたが、自己資本額も減少したことにより、自己資本比率は前期末比で低下しました。

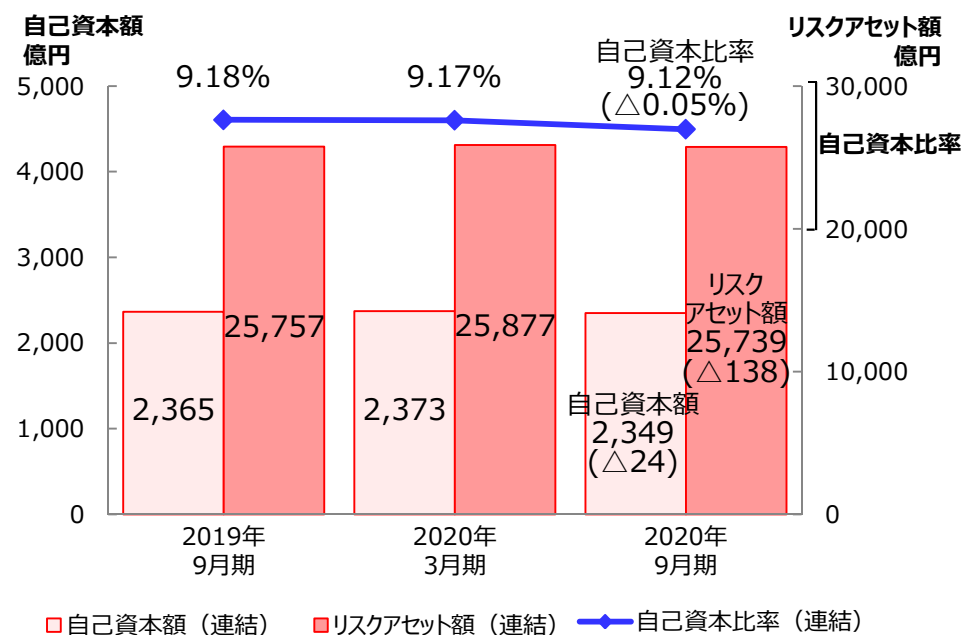
国内基準で必要とされる4%を上回っており、経営の健全性は確保されております。

【単体】不良債権残高・比率の推移



() 内は前期末比

【連結】自己資本比率と自己資本額・リスクアセット額の推移



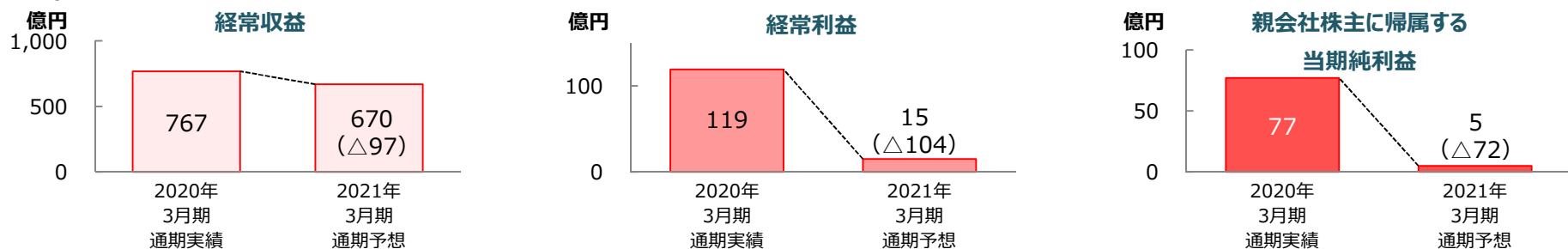
() 内は前期末比

10.【連結・単体】2021年3月期 業績見通し及び配当予想

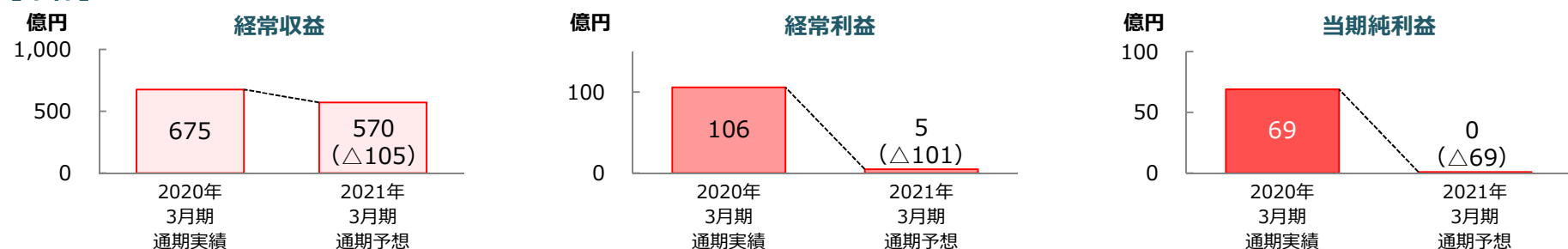
◆業績予想

株式等償却を計上する前提としており、連結・単体ともに減収減益の見通しです。

[連結]



[単体]



業績見通しについては、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

◆配当予想

(単位：円)

<配当方針>

当行は、株主の皆さまへの安定的な利益還元配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営環境等を総合的に考慮したうえで配当を実施いたします。

この配当方針のもと、2021年3月期の期末配当金を1株当たり30円とし、年間配当金は1株当たり70円となる見込みです。

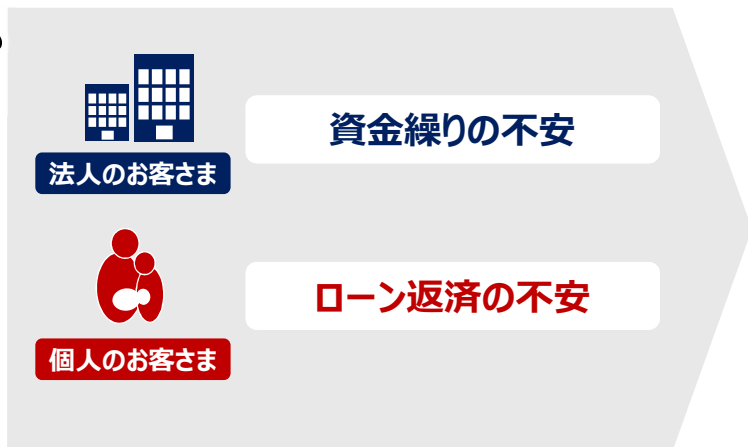
基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
2020年3月期 (実績)	40	40	80
2021年3月期 (予定)	40	—	—
2021年3月期 (予想)	—	30	70

11.お客さま支援の取組み

新型コロナウイルス感染拡大の影響が続くなか、金融仲介機能を一層発揮し、お客さまの資金繰り・本業支援などに取り組んでおります。

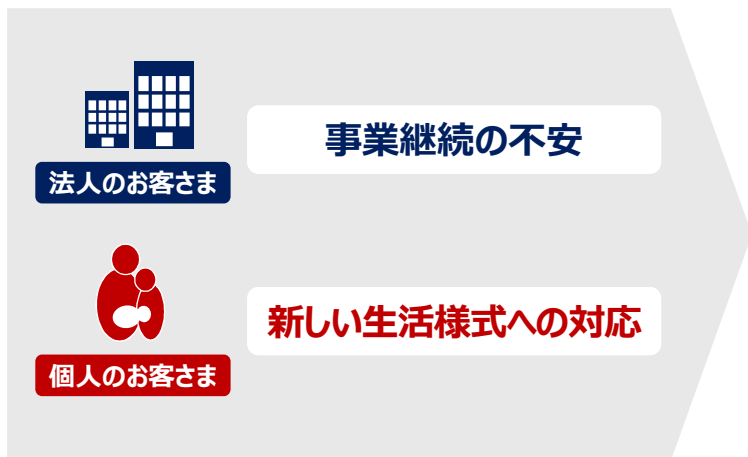


流行初期



お客さまの抱える課題が徐々に変化

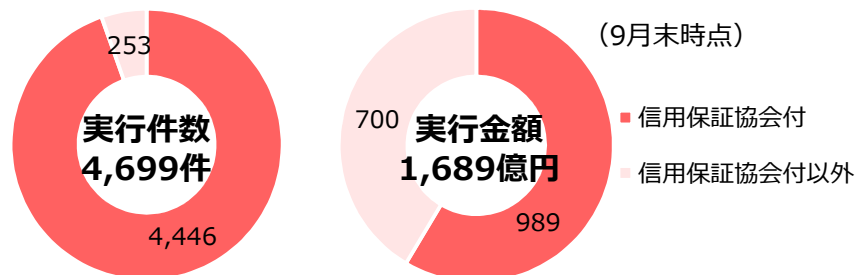
流行拡大期



ウィズコロナ

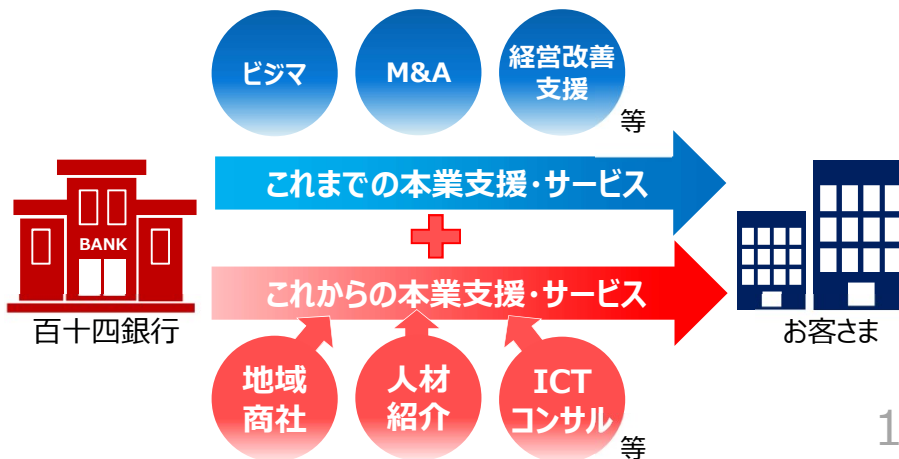
お客さまの資金繰り支援の取組み

- コロナ関連融資として、9月末時点で4,699件、1,689億円を実行しており、お客さまの資金繰りを徹底的にサポートしております。



お客さまの本業支援の取組み

- これまでよりも一歩踏み込んだ本業支援に取り組んでまいります。



12.ウィズコロナに向けた取組み

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず共存を余儀なくされる中、当行は様々な取組みを通じ、地域金融機関として全力で地域を支えてまいります。



- お客さまが「3密」回避に繋がる取引を利用された件数等に
応じ、当行が新型コロナ対策資金を香川県へ寄付します。

感染拡大防止の推進



インターネットバンキング・スマホ
アプリの利用件数等をカウント

お客さまの「3密」回避に繋がる
お取引の利用を後押し！

地域の医療体制支援



カウント数に応じ、当行負担により
最大600万円を香川県に寄付

香川県への寄付を通じて、
地域医療の体制整備を支援！

9月末時点の寄付予定額397万円（目標600万円）
想定を上回るペースでお客さまのご協力をいただいています



- 当行役職員の消費促進により地域の消費喚起を図るとともに、
観光や飲食店等に関する地域情報をSNSで全国へ発信します。

役職員の消費促進

1. キャンペーン加盟店を利用
2. 会計時にスタンプカード提示
3. 利用額に応じてスタンプ押印
4. スタンプを集めた役職員には、
当行より抽選で県産品贈呈

9月末時点にて、
約580店舗がキャンペーン加盟

当行役職員の消費促進により
地域の消費喚起を図りたい！

SNSによる情報発信

【facebook】【Instagram】



「#わっしょいキャンペーン」にて
当行役職員がSNSに投稿

アフターコロナに向けて、地域の
魅力溢れる店舗を全国へ発信！

主旨に賛同いただいた他の地元金融機関や企業
も加わり10月より支援の輪が大幅に拡大